

車いすバスケットボール体験教室

～相手の立場に立った行動って？～

6年生が、障がいのある方への 理解を深めました。



車いすの操作は難しく、思ったように動かせませんでした。それなのに、あんなに激しいバスケットができるなんて、すごいです。

障がいのある方も、同じようにスポーツができることがすごいです。いろいろな人と試合で出会ったり、関わり合ったりすることが楽しいのだとわかりました。



試合で、ガンガン当たってもシュートを決めていて、その力強さに驚きました。



障がいのある方が、みんなと同じ生活ができるよう努力していることが感じられました。これからは、自分から挨拶をしたり声をかけたりして、できることは手助けしたいです。

